

クシシュトフ・ヴォディチコによる アーティスト・トーク

同志社大学人文科学研究所内に設置された「社会・芸術国際センター」は、2008年7月の発足以来「百時間フリー・トーク・シリーズ」として、川俣正、ウィリアム・ケントリッジなど数多くのアーティストの講演会、トークショーを開催してきました。

今回は、美術作家として国際的に活躍するクシシュトフ・ヴォディチコです。

彼は、この春に京都国立近代美術館で開催される「マイ・フェイバリット」展にも出品しており、この講演会は、この展覧会のプロパガンダとしても企図されたものです。

2010年3月22日（月・祝）14:00～16:00

同志社大学今出川キャンパス明德館1番教室（M1）

聴講無料、逐次通訳あり

クシシュトフ・ヴォディチコ（Krzysztof Wodiczko）

1943年ワルシャワ生まれ。第62回ヴェネツィア・ビエンナーレポーランド代表。

現在、マサチューセッツ工科大学先端視覚研究所所長。

1977年から北米に拠点を移し、1980年からはパブリック・プロジェクション（公の施設に映像を投影してメッセージを映し出す試み）を始め、大きな社会的反響を呼んできた。

Krzysztof Wodiczko, *If You See Something...*, 2005 © the artist

- 主催：同志社大学社会・芸術国際研究センター、
同志社大学人文科学研究所、京都国立近代美術館
- 展覧会情報：「マイ・フェイバリット——とある美術の検索目録／所蔵作品から」
京都国立近代美術館、2010年3月24日（水）～5月5日（水・祝）
URL: <http://www.momak.go.jp/> TEL: 075-761-4111

〒602-8580 京都市上京区烏丸今出川東入る
問合せ先：同志社大学文学部美学芸術学科内
TEL: 090-2837-4358
MAIL: techizen@mail.doshisha.ac.jp（越前）